

# 【大学院後期課程 生活環境科学専攻】

# 2023年度 開講科目概要

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時 限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
7100010A6	研究倫理・研究マ ネジメント	松田 寛・鈴木 則子・城 和貴・芝 崎 学・室崎 千 重	生活環境科学系	前期 その他 その 他 その他	講義	1年次以上	1時間	1単位	博士後期課程において博士論文を作成するための研究活動を進めるために必要となる事項を身につけるために、生活環境科学分野において研究を計画し遂行する際に留意すべき事項、研究を実際に運営する際に順守すべき事項などについて解説し、加えて、研究不正の事例、研究マネジメント、博士論文を作成するにあたっての注意事項などについて紹介する。
7210000F6	博士論文執筆指 導	全教員	生活環境科学系	その他 その他 その 他 その他	論文指導	1年次以上	30時間	2単位	博士論文提出予定資格者に対して、博士論文完成を目標とした、研究テーマに即した論文の執筆・作成の計画的指導を指導教員が全員で行なう。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
7210010A6	分子栄養論	井上 裕康	生活環境科学系	前期 その他 その 他 教員研究室	講義	1年次以上	2時間	2単位	本講義は、味、嗅覚などについての分子生物学的研究の進展を紹介するとともに、それが栄養学とどのように結びついているかを論じる。特に、最近の研究成果を中心に紹介するとともにその限界や今後の問題点、これらの教育を進めていくのに必要な工夫などを論述する予定である。
7210020B6	分子栄養論演習	井上 裕康	生活環境科学系	前期 その他 その 他 教員研究室	演習	1年次以上	2時間	2単位	本演習は、味、嗅覚などについての分子生物学的研究の論文を精読するとともに、今後の分子栄養学的研究にどのような方向性が必要であるかを議論する。
7210030A6	食と病態論	小倉 裕範	生活環境科学系	前期 その他 その 他 教員研究室	講義	1年次以上	2時間	2単位	食と関わる様々な疾患を取り上げ、それらの病態が形成される分子的機序を学習する。特に、これまでの研究の展開および現在の研究の最先端を見渡し、今後の研究の方向性を展望したい。
7210040B6	食と病態論演習	小倉 裕範	生活環境科学系	後期 その他 その 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	食と関わる様々な疾患を取り上げ、それらの病態が形成される分子的機序を学習する。特に、これまでの研究の展開および現在の研究の最先端を見渡し、今後の研究の方向性を展望したい。
7210050A6	分子食品・調理科 学特論	菊崎 泰枝	生活環境科学系	後期 その他 その 他	講義	1年次以上	2時間	2単位	食品には「栄養機能」「嗜好性に関わる機能」「生体調節機能」の3つの機能がある。本講義では、これらの食品機能に関与する栄養素、色素、味成分、香り成分、植物性食品に含まれるポリフェノールをはじめとする二次代謝成分について、化学構造、化学的性質、機能性、および調理や加工・保存過程における分子レベルでの動態について論じる。講義担当者の研究内容を紹介するとともに、国内外の専門書および研究論文等を題材に本研究分野の研究の経過、進展を論じ、今後の課題について討論する。
7210060B6	分子食品・調理科 学特論演習	菊崎 泰枝	生活環境科学系	後期 その他 その 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	食品機能に関与する栄養素、色素、味成分、香り成分、植物性食品に含まれるポリフェノールをはじめとする二次代謝成分について、化学構造、化学的性質、機能性、および調理や加工・保存過程における分子レベルでの動態に関する最新の学術論文を題材に演習を行う。
7210070A6	疫学特論	高地 リハカ	生活環境科学系	前期集中 その他 その他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	疫学の原則から、結果の批判的吟味とその適用について学ぶ。じっさいの研究・臨床への応用についても学び、EBN（Evidence Based Nutrition）の研究に役立たせる。疫学の実態を理解して、実践できる基礎知識を学ぶ。
7210080B6	疫学特論演習	高地 リハカ	生活環境科学系	後期集中 その他 その他	演習	1年次以上	30時間	2単位	疫学の原則から、結果の批判的吟味とその適用について演習する。疫学の基礎とその研究の実態を演習をとおして理解する。じっさいの研究の模倣的・実践的な演習によって疫学研究の基礎知識・技術を習得する。
7210090A6	食生活素材機器 分析論	高村 仁知	生活環境科学系	前期 その他 その 他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	食生活素材には物性、成分、機能などに関する多くの情報が含まれている。これらの情報を解析する手法について、機器分析を中心に講述する。
7210100B6	食生活素材機器 分析論演習	高村 仁知	生活環境科学系	後期 その他 その 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	食生活素材には物性、成分、機能などに関する多くの情報が含まれている。これらの情報を解析する手法について、機器分析を中心に演習を行う。
7210110A6	代謝制御学	中田 理恵子	生活環境科学系	後期 その他 その 他	講義	1年次以上	2時間	2単位	生体が種々の栄養状態などの環境変化にตอบสนองして、どのように代謝を制御し、機能を維持しているのかを論述する。
7210120B6	代謝制御学演習	中田 理恵子	生活環境科学系	後期 その他 その 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	生体が種々の栄養状態などの環境変化にตอบสนองして、どのように代謝を制御し、機能を維持しているのかに関する論文を精読し、討議する。
7210130A6	生活環境バイオセ イフティ制御論	前田 純夫	生活環境科学系	前期集中 その他 その他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	食環境を含む生活環境の安全性に関する制御要因を、近年の論文を題材に生物学・微生物学的観点から考察する。
7210140B6	生活環境バイオセ イフティ制御論演 習	前田 純夫	生活環境科学系	前期集中 その他 その他 その他	演習	1年次以上	30時間	2単位	食環境を含む生活環境の安全性に関する生物学・微生物学的制御要因に関する最近の文献を講読し考察する。 This seminar provide participants with an opportunity to read and discuss recent reports on the biological or microbiological factors regarding the biosafety in the human living environment including the food environment.
7210150A6	分子食医化学	松田 寛	生活環境科学系	前期集中 その他 その他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	食および分子生物学と遺伝子工学の基本に立脚して、生活習慣病についての分子レベルでの理解を深められるように解説する。特に癌や糖尿病などの細胞内情報伝達系を取り上げる。
7210160B6	分子食医化学演 習	松田 寛	生活環境科学系	後期集中 その他 その他	演習	1年次以上	30時間	2単位	バイオテクノロジーの進歩を示すテーマを取り上げ、生活習慣病との分子レベルでの理解を深める。このため、最新の欧文論文の講読と討論を行い、分子医化学的な論点を詳しく解説する。食との関連に焦点を置く。
7220000F6	博士論文執筆指 導	全教員	生活環境科学系	その他 その他 その 他 その他	論文指導	1年次以上	30時間	2単位	博士論文提出予定資格者に対して、博士論文完成を目標とした、研究テーマに即した論文の執筆・作成の計画的指導を指導教員が行う。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
7221010A6	環境適応生理学	鷹股 亮	生活環境科学系	前期不定期 その 他 その他 教員研 究室	講義	1年次以上	30時間	2単位	生体は、環境の変化にตอบสนองして環境に適応することによって生命を維持している。生体が環境に適応するメカニズムに関して、先ず基礎的な内容について述べ、その後最新の研究の結果を解説する。特に、温度環境や光環境の変化、水分や食物の欠乏に対する生体の応答と生体内の性ホルモン環境が生体に及ぼす影響について取り上げて解説する。
7221020B6	環境適応生理学 演習	鷹股 亮	生活環境科学系	後期不定期 その 他 その他	演習	1年次以上	30時間	2単位	環境の変化に対して、生体がどのように適応するかについて、最新の論文を講読してその内容について議論を行う。論文講読を通して、原著論文の書き方、生理学的なものの考え方、実験手法、研究の進め方を学ぶ。講読する論文は、環境と生体機能に関するもので大学院生が自ら興味のある論文とし限定しないが、環境に対する生体応答と性ホルモンに関する論文を読むことが望ましい。

# 【大学院後期課程 生活環境科学専攻】

# 2023年度 開講科目概要

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時 限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
7221030A6	環境生理・心理論	久保 博子	生活環境科学系	前期不定期 その他 他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	生活環境の生理心理への影響また、行動的反応について、生活工学分野の環境工学・人間工学の視点で検討した学術論文を主な題材として輪読を行い、議論する。
7221040B6	環境生理・心理論 演習	久保 博子	生活環境科学系	後期不定期 その他 他 その他	演習	1年次以上	30時間	2単位	生活環境の人間生活への影響に関する実験やフィールド調査等を取り上げ、学術雑誌や専門書を主な題材として輪読と討論を行い、科学的思考と問題解決能力を養成し、生活工学デザインへの応用事例を考察する。
7221050A6	温熱生理学	芝崎 学	生活環境科学系	前期不定期 その他 他 その他 教員研 究室	講義	1年次以上	30時間	2単位	生理学的視点からだけでなく、工学的視点からの体温調節について概説する。熱刺激に対する生体機能反応と、短期および長期間の曝露による適応について解説する。加えて、体温調節に密接に関係する循環調節ならびに体液調節との相互作用について解説する。
7221060B6	温熱生理学演習	芝崎 学	生活環境科学系	後期不定期 その他 他 その他	演習	1年次以上	30時間	2単位	体温調節に関する古典的な論文から最新の論文まで幅広く読み、その研究手法の変化などについて比較検討する。
7221070A6	自律神経学	吉本 光佐	生活環境科学系	前期不定期 その他 他 別記	講義	1年次以上	30時間	2単位	生体データの収録の基本的デザインの方法、その解析方法、まとめ方に地底実際に演習する。特に、神経性動脈圧調節に関する研究に必要な、血圧、心電図、筋電図、脳波、交感神経活動計測について詳細に説明する。
7221080B6	自律神経学演習	吉本 光佐	生活環境科学系	後期不定期 その他 他 別記	演習	1年次以上	30時間	2単位	循環および体液調節機構に関する最新の論文を輪読しながら、それらの調節系の統御システムを学ぶ。また交感神経活動の中枢性修飾機構と循環調節について討論する。
7221090A6	社会脳生理学	横山 ちひろ	生活環境科学系	その他 その他 他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	社会性の個体差やコミュニケーションの神経生物学的機構について最新の研究論文を概説する。ヒト発達段階や動物-ヒト間比較など発達進化的な視点から、行動生理学、脳構造、脳内ネットワーク結合性、神経伝達物質との関連性を解説する。
7221100B6	社会脳生理学演 習	横山 ちひろ	生活環境科学系	その他 その他 他 その他	演習	1年次以上	30時間	2単位	社会性の個体差やコミュニケーションの神経生物学的機構について最新の論文を講読し議論する。購読論文は自らの研究課題に関連する当該分野あるいは他分野の論文とする。
7221110A6	システム神経科学	高浪 景子	生活環境科学系	前期不定期 その他 他 その他	講義	1年次以上	30時間	2単位	システム神経科学のうち、特に知覚のモダリティ、知覚と情動のクロストーク、本能行動、社会性行動に関する最新の論文を購読し、その内容をまとめて、授業参加者の前で発表し討論する。論文購読を通して、原著論文の執筆方法、論理的な考え方、実験手法、研究の進め方を学び、自分の研究に活かすことを目標とする。
7221120B6	システム神経科学 演習	高浪 景子	生活環境科学系		演習	1年次以上	30時間	2単位	科学プレゼンテーションの目的と効果を学び、自分自身の研究を対象とする聴衆に合わせて組み立てる。また、お互いのプレゼンテーションに対する質疑応答を通して、研究の発展に結びつくような英語のディスカッションとは何かを学ぶ。
7222030A6	リズム表現行動論	成瀬 九美	生活環境科学系	前期 月曜日 7・ 8時限 教員研 究室	講義	1年次以上	2時間	2単位	我々の身体は、内部に固有のリズムを持ちながら、外的なリズムを認知し処理しながら行動している。身体とリズムの関係について、身体表現研究を中心に、関連領域の研究成果を紹介する。
7222040B6	リズム表現行動論 演習	成瀬 九美	生活環境科学系	後期 月曜日 7・ 8時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	リズム行動、身体表現、およびダンス/ムーブメントの療法的使用に関する文献を各自が読み、発表する。研究背景、研究手法、結果の解釈などについて受講生同士で議論し、各自の研究課題を探る。
7222050A6	身体運動制御学 論	藤原 素子	生活環境科学系	前期 木曜日 7・ 8時限 N 1 1 9	講義	1年次以上	2時間	2単位	身体運動の制御機構について、神経生理学的側面とバイオメカニクス側面から解説する。神経生理学的側面からは、動作発現のためのニューロン活動から身体全体としての動作発現、遂行に至るまでの中枢および末梢の神経系の機能について述べる。またバイオメカニクスの側面からは、巧みな身体運動の遂行に関して、随意運動制御の基礎理論と研究方法について、国内外の論文を紹介しながら解説する。
7222060B6	身体運動制御学 論演習	藤原 素子	生活環境科学系	後期 木曜日 5・ 6時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	この授業では、身体運動発現から遂行に至るまでの随意運動制御のメカニズムをテーマに、海外の最新文献読解、レジュメの作成、発表を行いながら演習を行う。受講生の積極的な討議と随意運動制御のメカニズムについての理解を促す。
7222070A6	運動生理論	星野 聡子	生活環境科学系	前期 その他 他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	スポーツ行動を生理学的視点から捉えるために、人体の解剖学的知識および生理的応答の機序についての基本的理解を促す。これをふまえ、独立変数をスポーツ行動の変化、従属変数を生理反応の変化として捉え、諸場面における心理的揺さぶりに対する変化を詳細に分析し、身体が語りかける言語（生理的反応）について理解する。
7222080B6	運動生理論演習	星野 聡子	生活環境科学系	後期 その他 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	スポーツ生理学およびスポーツ精神生理学に関する最新文献を受講者が読み、発表する。発表を通して、著者の問題設定と、実験方法やデータ処理方法を学び、考察の展開を読み解く。これらの過程を通して、自らの研究課の問題設定と展開について考え、討論する。
7222090A6	スポーツ社会論	石坂 友司	生活環境科学系	前期 その他 他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	本講義ではスポーツ社会学に関する文献（論文、著書）を読み進めて、現代スポーツを読み解く視角を獲得するとともに、スポーツ社会学の緒理論と概念の応用力を身につける。受講者は毎回レジュメを作成し、それをもとにディスカッションを行う。
7222100B6	スポーツ社会論演 習	石坂 友司	生活環境科学系	後期 その他 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	本講義ではスポーツ社会学に関する文献（論文、著書）を読み進めて、現代スポーツを読み解く視角を獲得するとともに、スポーツ社会学の緒理論と概念の応用力を身につける。受講者は毎回レジュメを作成し、それをもとにディスカッションを行う。
7222110A6	運動心理学	中田 大貴	生活環境科学系	前期 その他 他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	脳と心、運動学習理論、身体知覚、身体発育発達、運動と健康等について学習する。
7222120B6	運動心理学演習	中田 大貴	生活環境科学系	後期 その他 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	運動心理学に関する論文を幅広く講読し、その研究手法などについて検討する。個々の学生の博士論文に関係する研究課題について、研究計画、研究方法、データの処理、結果の解析・評価、結論の妥当性などについて討議する。
7223010A6	教育臨床論	伊藤 美奈子	生活環境科学系	前期不定期 その他 他 その他 教員研 究室	講義	1年次以上	30時間	2単位	教育臨床の専門性を広げるための実践を行い、それを受講生全体で共有するとともに、各自の実践から学び合う。とくに博士論文に向けて、相互のテーマについて学びを深めるとともに、相互に研鑽を行う。
7223020B6	教育臨床論演習	伊藤 美奈子	生活環境科学系	後期不定期 その他 他 その他	演習	1年次以上	30時間	2単位	博士論文作成に向けて、または学会発表の準備として、発表練習および討論を行う。さらに、ゼミとして行っている共同研究についての検討を行う。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時 限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
7223030A6	犯罪原因論	岡本 英生	生活環境科学系	前期不定期 その 他 その他 教員研 究室	講義	1年次以上	30時間	2単位	犯罪の原因についてのさまざまな先行研究を検討し、場合によってはデータ収集・分析なども行いつつ、より説得力のある犯罪原因論の構築のためには何が必要かを考える。
7223040B6	犯罪原因論演習	岡本 英生	生活環境科学系	後期不定期 その 他 その他	演習	1年次以上	30時間	2単位	犯罪の原因について、仮説を立て、データの収集・分析による検証を行うことを通じて、犯罪原因を明らかにするとともに、犯罪原因の研究法を学ぶ。
7223050A6	発達臨床心理学 論	黒川 嘉子	生活環境科学系	前期不定期 その 他 その他 教員研 究室	講義	1年次以上	30時間	2単位	ライフサイクルの視点と関係性の視点の双方から発達臨床のテーマを捉え、理論研究および心理実践研究をおこなっていく。
7223060B6	発達臨床心理学 論演習	黒川 嘉子	生活環境科学系	後期不定期 その 他 その他	演習	1年次以上	30時間	2単位	発達の視点と関係性の視点から各自の研究テーマをさらに創造的かつ論理的に考えていき、ディスカッションを通して、発達臨床についての専門的理解を深め、心理臨床実践と研究とを有機的に関連させる。
7223070A6	認知・行動理論	梅垣 佑介	生活環境科学系	前期不定期 その 他 その他 教員研 究室	講義	1年次以上	30時間	2単位	人の行動を刺激・反応の連鎖で捉える認知・行動理論に基づいて不適応行動や適応行動を理解し、研究するための方法論を学ぶ。先行研究の吟味や研究に関する議論を通じて理論的背景や方法論を理解する。
7223080B6	認知・行動理論演 習	梅垣 佑介	生活環境科学系	後期不定期 その 他 その他	演習	1年次以上	30時間	2単位	This class focuses on studies on cognitive and behavioral theories and practice. Students are required to review recent studies related to cognitive and behavioral therapies, and learn specific methodologies and approaches for their individual research themes. Further, students are encouraged to set their research themes, collect and analyze data, and present and discuss their results.
7230000F6	博士論文執筆指 導	全教員	生活環境科学系	その他 その他 その 他 その他	論文指導	1年次以上	30時間	2単位	博士論文の執筆を目標として、研究テーマに関する基礎知識の確認と、より高度な専門知識の習得、研究課題と論文構想の明確化、執筆へのプロセスの確立、そして具体的な執筆などについて、適切な指導を行う。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
7230010A6	ライフコンピューテ ィング特論	城 和貴	生活環境科学系	前期 その他 その 他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	ライフコンピューティングとはSNSやIoTで得られる膨大な個人情報に対し人工知能等の情報処理技術を適用することで生活者を支える仕組みである。本講義ではその概要と基礎技術を学ぶ。
7230020B6	ライフコンピューテ ィング特論演習	城 和貴	生活環境科学系	後期 その他 その 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	ライフコンピューティングとはSNSやIoTで得られる膨大な個人情報に対し人工知能等の情報処理技術を適用することで生活者を支える仕組みである。本講義ではその概要と基礎技術を学ぶ。本演習はライフコンピューティング特論を受講した後に行う。
7230030A6	先端コンピュータシ ステム特論	松本 尚	生活環境科学系	前期 その他 その 他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	高性能数値計算や深層学習に必要な不可欠となったGraphics Processing Unit (GPU)、RISCアーキテクチャの総決算として提案されているRISC-V、通信とメモリ操作を融合した高速通信方式Memory-Based Communication Facility (MBCF)、といった最先端のコンピュータシステムに関して、講義を実施する。
7230040B6	先端コンピュータシ ステム特論演習	松本 尚	生活環境科学系	後期 その他 その 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	高性能数値計算や深層学習に必要な不可欠となったGraphics Processing Unit (GPU)、RISCアーキテクチャの総決算として提案されているRISC-V、通信とメモリ操作を融合した高速通信方式Memory-Based Communication Facility (MBCF)、といった最先端のコンピュータシステムに関する文献ならびに論文の輪講を行う。そして、その内容の理解を深めるために議論・討論を実施する。
7230050A6	計算複雑性理論	鴨 浩靖	生活環境科学系	前期 その他 その 他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	計算とは何か、計算はどのような性質を持つかに関する数学である計算理論の基礎を学ぶ。また、計算理論の進んだ話題にも触れる。計算理論は情報科学の基盤の一つである。情報処理のいかなる分野も、目に見えるかどうかは別として必ず計算理論を基盤としている。したがって、この科目は、情報処理の理論的背景を理解する視点を提供するものである。
7230060B6	計算複雑性理論 演習	鴨 浩靖	生活環境科学系	後期 その他 その 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	計算とは何か、計算はどのような性質を持つかに関する数学である計算理論の基礎を学ぶ。また、計算理論の進んだ話題にも触れる。計算理論は情報科学の基盤の一つである。情報処理のいかなる分野も、目に見えるかどうかは別として必ず計算理論を基盤としている。したがって、この科目は、情報処理の理論的背景を理解する視点を提供するものである。
7230070A6	知識情報システム 特論	新出 尚之	生活環境科学系	前期 その他 その 他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	知的エージェントなど、人間と同様に周囲の状況を判断して振る舞うシステムの実現には、信念の更新、学習、意思決定といったさまざまな要素が密接に関わってくる。本授業では、知識処理という見地から、そのような分野に関するトピックを取り上げ、論じていく。
7230080B6	知識情報システム 特論演習	新出 尚之	生活環境科学系	後期 その他 その 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	知的エージェントなど、人間と同様に周囲の状況を判断して振る舞うシステムの実現には、信念の更新、学習、意思決定といったさまざまな要素が密接に関わってくる。本授業では、知識処理という見地から、前期の「知識情報システム特論」で扱ったトピックを中心とした内容に関する演習を行う。
7230090A6	ハイパフォーマンス コンピューティング特 論	高田 雅美	生活環境科学系	前期 その他 その 他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	ハイパフォーマンスコンピューティングに関する最新のいくつかの話題を分野ごとに1回～数回のゼミ形式の授業を行う。内容は受講者の専門によるが、アーキテクチャ、システムソフトウェア、可視化、シミュレーション、性能評価を基本的なものとする。
7230100B6	ハイパフォーマンス コンピューティング特 論演習	高田 雅美	生活環境科学系	後期 その他 その 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	受講者の研究内容に関連するハイパフォーマンスコンピューティングに関する最新のいくつかの話題を分野ごとに1回～数回ゼミ形式で議論する。
7230110A6	アパレル管理論	原田 雅史	生活環境科学系	前期 その他 その 他 D308	講義	1年次以上	2時間	2単位	固体／溶液界面に作用する界面張力、吸着現象について講述する。電気二重層の理論に裏づけされた固体粒子と溶液界面の静電的現象と電気泳動のような界面動電現象について解説し、アパレル材料のみならずコロイド溶液系の安定性に関する理論的研究と関連させながら説明する。
7230120B6	アパレル管理論演 習	原田 雅史	生活環境科学系	後期 その他 その 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	粒子汚れの洗浄ならびにそれに関連する現象の最近の研究例について取り上げ、文献を輪読する。疎水コロイドの安定性に関する理論と応用的研究、洗剤の成分である界面活性剤の構造とその安定性、乳化可溶性に関して討論する。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時 限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
7230130A6	繊維素材分子論	黒子 弘道	生活環境科学系	前期 その他 その 他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	繊維素材の力学特性、熱特性、吸水性等の諸物性は繊維の高次構造に大きく依存する。固体高分解能 NMR 測定により得られる化学シフトだけでなく、量子化学計算(理論計算)により得られる化学シフトの情報を併用する事によりさらに詳細な高次構造に関する情報を引き出す事ができる。また、磁気緩和時間測定から得られた分子運動性の情報が得られる事から、磁気緩和時間の情報を基に、化学シフトの理論計算を併用した高分子鎖の詳細な高次構造の解析方法を講述する。
7230140B6	繊維素材分子論 演習	黒子 弘道	生活環境科学系	後期 その他 その 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	The students will read and understand research papers on fiber materials, and discuss and debate their contents.
7230150A6	実践プロジェクトマ ネージメント特論	駒谷 昇一	生活環境科学系	前期 その他 その 他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	プロジェクトマネジメントにおける実践的な問題解決方法を学ぶ。プロジェクトにおける、スコープ、リスク、コスト、タイム、本質、ステークホルダなどのマネジメント領域における実践的なマネジメント手法を学び、さらに、プロジェクトマネジメントにおける実際のトラブル事例をもとに、どのような問題解決の方法があるのかを学ぶ。
7230160B6	実践プロジェクトマ ネージメント特論演 習	駒谷 昇一	生活環境科学系	後期 その他 その 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	プロジェクトマネジメントにおける実践的な問題解決方法を演習を通じて学ぶ。プロジェクトにおける、スコープ、リスク、コスト、タイム、本質、ステークホルダなどのマネジメント領域における実践的なマネジメント手法を演習を通じて学ぶ。
7230170A6	生活情報通信科 学特論	駒谷 昇一, 城 和貴, 高田 雅美 鴨 浩靖, 新出 尚之, 松本 尚	生活環境科学系	前期 その他 その 他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	将来研究者を目指す学生に対し、将来必要となるであろう様々な能力を身につけさせるため、生活情報通信科学コースの複数教員が分担して、最先端の研究展開の現状を解説すると共に、英語論文の読み方・書き方、プレゼン手法、新しい情報処理技術などの様々なスキルについて講義を行う。
7230180B6	生活情報通信科 学特論演習	駒谷 昇一, 新出 尚之, 松本 尚, 城 和貴, 高田 雅美 鴨 浩靖	生活環境科学系	後期 その他 その 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	将来研究者を目指す学生に対し、将来必要となるであろう様々な能力を身につけさせるため、生活情報通信科学コースの複数教員が分担して、最先端の研究展開の現状を解説すると共に、英語論文の読み方・書き方、プレゼン手法、新しい情報処理技術などの様々なスキルについて講義を行う。
7230190A6	衣環境学特論	原田 雅史	生活環境科学系	前期 その他 その 他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	洗浄剤、繊維素材、加工剤の構造や機能性について講述する。界面活性剤とコロイド粒子を複合化した機能性材料については、合成手法、構造、機能性について詳しく解説する。衣環境分野における環境への負荷の少ない化学プロセス（環境負荷の少ない溶媒、効率的なエネルギー利用）に関して説明する。
7230200B6	衣環境学特論演 習	原田 雅史	生活環境科学系	後期 その他 その 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	界面活性剤とコロイド粒子を複合化した新規機能性材料ならびに環境への負荷の少ないプロセスについて近年発表された論文等を講読し、プレゼンテーションならびに討論する。
7240000F6	博士論文執筆指 導	全教員	生活環境科学系	その他 その他 その 他 その他	論文指導	1年次以上	30時間	2単位	主指導教員及び副指導教員が密接に連携し、個々の学生のテーマにそって、論文執筆過程における資料収集や調査、分析および論文構成や註・文献目録作成などについて、詳細に指導・助言する。 また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
7240010A6	住様式論	室崎 千重	生活環境科学系	前期 その他 その 他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	世帯構成・ライフスタイル等の変化と住空間と生活様式との関連性に着目した住宅計画や住環境計画のあり方を検討するとともに、居住者意識との関わりを視野に入れ、今後の社会生活環境学における安全で安定した質の高い住様式の発展方向と住空間との関係、そのあり方を考察する。
7240202B6	住様式論演習	室崎 千重	生活環境科学系	後期 その他 その 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	住様式、住空間に関連する新しい課題を見出しながら、文献輪読及び先進事例の見学・調査を行い、生活環境計画に資するよう受講者の研究テーマの進展をはかる。文献輪読では、受講者が事前に作成した資料をもとに共に課題について議論する。それらの課題解決となり得る事例を探し、必要な情報収集と取り組みの評価方法の検討・実践を通して、課題解決につながる生活環境計画への理解を深める。
7240030A6	空間・社会環境史 論	藤田 盟児	生活環境科学系	前期 その他 その 他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	人間と環境の関係を示す基本的文献や理論から、居住空間の構成がもつ多面性や多様性を理解するための理論、考え方、研究方法を講義する。それに基づいて文献輪読の担当範囲を自学自習して、その他の箇所を解読や理論的関係について自問自答形式の学修を行わせる。
7240040B6	空間・社会環境史 論演習	藤田 盟児	生活環境科学系	後期 その他 その 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	研究テーマに沿って、必要な演習を行う。演習には、修理現場や調査現場での実習も含まれる。
7240050A6	生気象論	吉田 伸治	生活環境科学系	前期 その他 その 他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	都市・屋外空間の微気象の形成メカニズムと改良するための対策技術の現状と課題を学ぶ。
7240060B6	生気象論演習	吉田 伸治	生活環境科学系	後期 その他 その 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	都市・屋外空間の微気象の形成メカニズムの予測・評価手法を概説する。
7240070A6	居住環境管理論	藤平 真紀子	生活環境科学系	前期 その他 その 他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	良好な居住環境を維持するとともに、継承していくことが求められている。本講義では、居住環境を構成する住宅に着目し、住宅の耐久性および持続可能な継承のあり方について、維持管理面から論じる。
7240080B6	居住環境管理論 演習	藤平 真紀子	生活環境科学系	後期 その他 その 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	居住環境の管理について、現場での測定や観察および聞き取り調査から実態を把握する。そして、住宅、おもに木造住宅の耐久性向上および持続可能な継承のあり方について、維持管理面から検討する。
7240090A6	居住環境整備論	山本 直彦	生活環境科学系	前期 その他 その 他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	都市組織、アーバンティシュー、都市景観の相互関連について、査読論文レベルの論考を読み込むことによってフィールドワークによる学術的な研究の意義を理解する。具体的な対象は、ネパールの世界遺産都市、奈良県明日香村とする。
7240100B6	居住環境整備論 演習	山本 直彦	生活環境科学系	後期 その他 その 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	景観保全について、英語文献による講読を行う。世界遺産、伝統的建造物群保存地区、景観計画などさまざまな制度によって、文化財保存にとどまらず面的な町並みの保存が進んでいる。このように景観保全の動向は、日本においても世界においても、ますます高まりを見せており、文献購読により、制度のみならず、運用の実態や先端的な事例などについて理解を深める。

# 【大学院後期課程 生活環境科学専攻】

# 2023年度 開講科目概要

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時 限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
7240110A6	地域計画制度・政策論	中山 徹	生活環境科学系	前期 その他 その 他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	地域計画にかかわる制度、政策論を講義する。
7240120B6	地域計画制度・政策論演習	中山 徹	生活環境科学系	後期 その他 その 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	地域計画制度・政策論をふまえ、地域計画制度・政策論に関する演習を行う。
7240130A6	景観形成過程論	根本 哲夫	生活環境科学系	前期 その他 その 他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	景観を自然環境に対する人為的干渉の結果として土地の上に立ち現れる視覚像と定義し、その生成過程の特徴を論述するとともに、その実際を追体験する。一連の講義のシーケンスは大きく2 つにわけられ、前半では、日本における景観行政の系譜を歴史的に概観する。後半では、受講生の研究テーマに即した具体的な事例を通じて、実践的な課題について考えるためのデザインサーヴェイを実施する。
7240140B6	景観形成過程論演習	根本 哲夫	生活環境科学系	後期 その他 その 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	景観を自然環境に対する人為的干渉の結果として土地の上に立ち現れる視覚像と定義し、その生成過程の特徴を具体的な事例を通じて深く理解するとともに、その計画的コントロール手法の実践的に学ぶ。また、一連の作業を通じて、受講生の研究テーマの中に景観形成に関わる要因を取り入れていくうえで必要となる調査方法や分析手法を習得することに適した演習課題とする。
7240170A6	集住環境計画論	加藤 亜矢子	生活環境科学系	後期 その他 その 他	講義	1年次以上	2時間	2単位	生業を契機とした集住地域は地形的条件に関係づけられて形成されているが、20世紀に実践された都市計画の多くがその「遺産」を活用できなかった経緯がある。そうした経緯を把握した上で、具体的な地域を対象とし、その現況分析と再生計画の可能性について実践的な考察を行う。
7240180B6	集住環境計画論演習	加藤 亜矢子	生活環境科学系	後期 その他 その 他	演習	1年次以上	2時間	2単位	実務組織への参加を通して実践的な住環境の計画方法を学習するとともに、住環境計画論で選択した地域を対象として具体的再生計画案を作成する。
7250000F6	博士論文執筆指導	全教員	生活環境科学系	その他 その他 その 他 その他	論文指導	1年次以上	30時間	2単位	主指導教員及び副指導教員が密接に連携し、個々の学生のテーマに沿って、論文執筆過程における資料収集や調査、分析および論文構成や註・文献目録作成などについて、詳細に指導・助言する。また、研究不正を未然に防ぐための研究倫理教育を行う。
7250030A6	リーガルサービス論	大塚 浩	生活環境科学系	前期 木曜日 3・ 4時限 E 3 2 0	講義	1年次以上	2時間	2単位	2000年代に本格化した司法改革の流れの中で、弁護士を中核としたリーガルサービスの質・量はともに大きな変化をきたしたといわれている。そのように大きな変動期を迎えている日本の司法において、市民生活や企業活動などに、より高品質のリーガルサービスを提供しうような体制をいかに構築していくべきか、文献の輪読により議論を深める。具体的には、法テラスの組織と法律扶助関連業務の実態、被疑者・被告人国選弁護の変化、企業等の組織内弁護士の増加と企業法務の発展過程、公益弁護活動およびコース・ローヤリングなど、大きく変化しつつある弁護士の活動について取り上げる。
7250040B6	リーガルサービス論演習	大塚 浩	生活環境科学系	後期 木曜日 3・ 4時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	2000年代に本格化した司法改革の流れの中で、弁護士を中核としたリーガルサービスの質・量はともに大きな変化をきたしたといわれている。そのように大きな変動期を迎えている日本の司法がより高品質のリーガルサービスを提供しうような体制をいかに構築していくべきか、国際的視野に立って理解するため英語文献の輪読により議論を深める。具体的には、法テラスの組織と法律扶助関連業務の実態、被疑者・被告人国選弁護の変化、企業等の組織内弁護士の増加と企業法務の発展過程、公益弁護活動およびコース・ローヤリングなど、大きく変化しつつある弁護士の活動について取り上げる。
7250050A6	日本生活史論	鈴木 則子	生活環境科学系	前期 水曜日 1・ 2時限 D 4 0 7	講義	1年次以上	2時間	2単位	日本近世医学史の講義。
7250060B6	日本生活史論演習	鈴木 則子	生活環境科学系	後期 水曜日 1・ 2時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	日本近世・近代の医療史に関する論文を輪読する。日本の医学史研究の現状を理解するとともに、この領域の今後の課題を考える。
7250070A6	環境社会心理学	安藤 香織	生活環境科学系	前期 月曜日 5・ 6時限 E 3 1 2	講義	1年次以上	2時間	2単位	本授業では、受講者の研究発表及び社会心理学、特に環境配慮行動に関わる心理や文化間の差異に関する文献の講義を行い、参加者全員でディスカッションを行う。それをもとに今後どのような研究課題があり得るのか、それに対してどのようなアプローチが可能であるかを検討する。受講者の講読する論文は英語、日本語のものを含む。
7250080B6	環境社会心理学演習	安藤 香織	生活環境科学系	後期 月曜日 5・ 6時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	環境保全に貢献する個人や集団の行動を環境配慮行動と呼ぶ。環境配慮行動に関する社会心理学からの最新のアプローチをジャーナル論文の講読、討論を通じて学ぶ。講読する論文は英語、日本語のものを含む。
7250090A6	ジェンダー表象論	山崎 明子	生活環境科学系	前期 水曜日 3・ 4時限 E 2 0 6	講義	1年次以上	2時間	2単位	本授業では、表象とジェンダー秩序に関する研究書・研究論文を精読し、ディスカッションを行う。本年は、特にものづくり・手仕事に従事する女性イメージが、いかなる社会的コンテクストと関わり消費・受容されるのか、またこうした女性像が生み出される背景について手工芸の現場について理解していくことを中心的課題とする。表現者としての女性と女性表象の両面をみながら、表象のジェンダー・ポリティクスについて考察していく。
7250100B6	ジェンダー表象論演習	山崎 明子	生活環境科学系	後期 水曜日 3・ 4時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	本授業では、表象とジェンダー秩序に関する研究書・研究論文を精読し、ディスカッションを行う。本年は、特にものづくり・手仕事に従事する女性イメージが、いかなる社会的コンテクストと関わり消費・受容されるのか、またこうした女性像が生み出される背景について手工芸の現場について理解していくことを中心的課題とする。
7250110A6	家族社会学	澤田 佳世	生活環境科学系	前期 月曜日 1・ 2時限 E 3 0 4	講義	1年次以上	2時間	2単位	本授業では、社会現象としての人口と家族の変動およびその周辺事象に関する問題群について、ジェンダー・社会階層・エスニシティといった観点から探究した研究書・学術論文を講読し議論を行う。日本語及び英語の文献を扱う。本授業の内容に関連し、応用・補完可能な専門的知識を得るため、映像視聴やゲスト講師を招くこともある。 (注) 受講希望者は必ず備考を参照してください。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時 限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
7250120B6	家族社会学演習	澤田 佳世	生活環境科学系	後期 月曜日 1・ 2時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	本授業は、受講生の研究報告と人口・家族に関する学術研究の文献講読を組合わせて行う。学位論文をベースにした研究書・学術論文や代表的な文献の講読と議論を通じ、人口・家族をめぐる研究動向とその方法を理解、各自の研究課題に発展的に応用し研究成果の報告を行う。英語および日本語の文献を扱う。本授業の内容に関連し、応用・補完可能な専門的知識を得るため、映像視聴やゲスト講師を招くこともある。 (注) 受講希望者は必ず備考を参照してください。
7250140A6	国際ジェンダー開 発論	三成 美保	非常勤講師	前期集中 その他 その他 その他	講義	1年次以上	2時間	2単位	
7250150A6	ジェンダー史学	林田 敏子	生活環境科学系	前期 金曜日 1・ 2時限 E 2 0 9	講義	1年次以上	2時間	2単位	西洋世界を中心に女性が参政権を獲得していく過程のなかでおこった諸問題について考察する。国際的連帯、帝国と植民地の関係、反女性参政権運動や運動への男性の関与など、さまざまな観点から運動の諸相を明らかにすることで、フェミニズムのみならずナショナリズムや帝国主義との関係のなかにジェンダー問題を位置づける。授業は英語文献の講読とディスカッションを中心にすすめる。
7250160B6	ジェンダー史学演 習	林田 敏子	生活環境科学系	後期 金曜日 1・ 2時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	二重の意味で従属的な立場におかれた植民地女性の権利要求運動を事例に、ジェンダー史の観点からサルタン研究、ポストコロニアリズム研究を再考する。文献講読とディスカッション、受講者によるプレゼンテーションを軸に演習をおこなう。受講者は授業内容を自らの関心にひきつけてテーマを設定する。
7250170A6	生活経済学特論	青木 美紗	生活環境科学系	前期 水曜日 1・ 2時限 E 3 1 4	講義	1年次以上	2時間	2単位	本講義では、多様化する社会問題について経済学や経営学、社会的連帯経済の視点から捉え、先行研究の分析を進めながら、理論と分析手法を学び、自身の研究活動に援用できるよう研究の基礎知識を養います。日本語文献と英語文献の双方を扱います。
7250180B6	生活経済学特論 演習	青木 美紗	生活環境科学系	後期 水曜日 1・ 2時限	演習	1年次以上	2時間	2単位	本講義では、多様化する社会問題について経済学や経営学、社会的連帯経済の視点から捉え、先行研究の分析を進めながら、理論と分析手法を学び、自身の研究活動に援用できるよう研究の基礎知識を養います。日本語文献と英語文献の双方を扱います。